



きょう 法大で 反戦大デモを!

シリア現地での空爆反対デモ 25日

9・30 法大包囲デモ

本日 12:30 法大市ヶ谷キャンパス・外濠校舎前集合

「集団的自衛権」行使容認の閣議決定から約3ヶ月一戦争は遠い未来の話ではなく、今まさにわたしたちの目の前で火を噴いています。石油をはじめとした資源や勢力圏、利権のために、膨大な人びとが日々命を奪われてゆく—このような社会のありかたを、今こそ根底から変革するときです。きょうの法大包囲デモで、イラク・シリア空爆に対する学生の怒りをたたきつけよう!

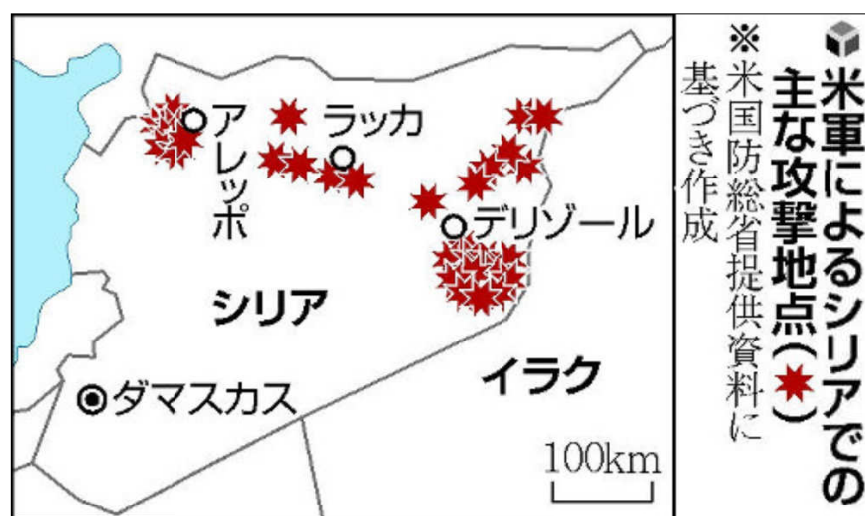
派遣を決めるなど、参戦にむけて動いています。

このような殺戮が、アメリカ率いる「有志連合」の協力のもとに、「個別的または集団的自衛の権利に基づく必要な攻撃」として正当化されているのです。25日に開催されたG7の会合ではなんと、空爆が「イラクを防衛し、イスラム国に安住の地を与えないようにするための重要な貢献」として賛美されました。絶対に許すことができません!

◇どこが「自衛」の戦争か!

8月8日から開始されたイラクでの空爆に続き、米オバマ大統領は今月23日「シリアにいる『イスラム国』を打倒する。最終目的は『イスラム国』を破壊することだ」(9月10日付声明)としてシリアへの空爆を開始しました。

ペルシャ湾と紅海からは巡航ミサイル・トマホークが47発も撃ち込まれ、最新鋭のステルス戦闘機・F22が初めて実戦に投入されています。28日にはイギリスも戦闘機をイラク領へ派遣。オランダやベルギー、デンマークも戦闘機の



法政大学文化連盟

MAIL: bunren08@yahoo.co.jp BLOG: <http://08bunren.blog25.fc2.com/>

任務	参加国・地域
イラクでの空爆	米、仏
シリアでの空爆	米、バーレーン、サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、ヨルダン、カタール
偵察飛行	米、英、仏
軍事装備提供	米、英、仏、独、伊、豪、アルバニア、ブルガリア、カナダ、クロアチア、チェコ、デンマーク、エストニア、ハンガリー、オランダ
軍事顧問団派遣	米、独、伊、カナダ、豪
輸送など後方支援	米、英、伊、カナダ、ノルウェー、カタール、サウジアラビア、UAE
人道支援	米、英、仏、独、伊、 日本 、韓国、豪、オーストリア、ベルギー、カナダ、エストニア、フィンランド、ハンガリー、アイスランド、クウェート、ルクセンブルク、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、カタール、サウジアラビア、スロバキア、スペイン、スウェーデン、スイス、台湾、トルコ

◇日本の「参戦」許さない！

全世界で怒りの行動がまきおこるなか、岸田外相はケリー米國務長官との会談ですぐさま「国際社会のイスラム国との戦いを支持する」「イスラム国が弱体化し、壊滅につながるよう期待する」と延べました。「有志連合」の一員としてオバマ政権と一体となり、「自衛」の名のもとに行われる侵略戦争に加担してゆくという宣言そのものです。

「集団的自衛権 法整備済めば 日本の軍事協力拡大も」「戦闘地域でも活動可能に」（「東京新聞」、9月25日付）とあるように、政府は来春以降の法整備を経てあらゆる制限を取り払い、文字通りの戦争国家として全世界にうって出てゆくことを狙っています。それに先立ち、この年末を期限とする日米ガイドラインの改定も控えています。昨日29日から開会した臨時国会では、戦争と一体での派遣法の全面改悪や労働時間規制の解体が狙われています。

勝負はこれからです。9・30法大包围デモ、そして10・21国際反戦デー闘争で、大学から改憲・戦争を阻む大きなうねりを、学生が先頭に立って作りだしてゆきましょう！

◇全世界でまきおこる闘いに続こう

一片の正義もないこの戦争に対して、アメリカでは連日ホワイトハウスを包囲する抗議行動が闘われ、政府の外交政策への支持率はオバマ就任以来最低の34%にまで低下し

ています。イギリス・ロンドンでも25日、首相官邸前で大規模な空爆反対デモが行われました。さらにはロシアで、香港で、全世界で、青年・学生が戦争やあらゆる矛盾に対して体をはった行動に立ちあがっています。

わたしたち日本の学生は今こそ「大学の戦争協力阻止」をスローガンに、戦争を止める主体として歴史の前面に登場しよう。「グローバル人材育成」の実態は侵略の手先をつくりだすことであり、軍事産業と癒着して大学を「1%」の利益のために利用してゆくことです。それと一体で「経済的徴兵制」により、わたしたちの仲間を戦場へ駆りだし、殺してゆくということです。法大では、こうした現状に対して声をあげる集会を破壊するためだけに、何の説明もない「工事」が急遽行われるありさまです。学生の主体と誇りが、ここまで踏みにじられて許せるでしょうか！今こそ学問・教育を学生のもとに取り戻そう。奪われてきた学生の誇りと可能性を奪い返そう。法大から、戦争反対の学生の声を全世界へ届けよう！



上：「シリアへの攻撃をやめろ！」を掲げてデモ（ロンドン）
下：「資本のための戦争をやめろ」と訴えるデモ隊（ワシントン）



【10/21 国際反戦デー闘争】

10月21日(火)13時半～ 法政大学包围デモ

15時半～ 国会・霞ヶ関デモ

18時半～ 渋谷デモ

大学の戦争協力阻止！「大学改革」粉碎！安倍政権打倒！

